

ツアー初日! 堺からはじまる大迫力のエンタテインメント・ショー

激しいタップからスピード感あふれる軽快な群舞 超絶足技が魅せる千変万化するステージ

“空跳ぶ脚”——ニューヨークタイムズが絶賛

TRINITY IRISH
DANCE COMPANY
FEELING ARTISTIC DANCEUR MARK HOWARD

TRINITY IRISH DANCE COMPANY

トリニティ・アイリッシュ・ダンス

2020 ジャパンツアー

出演:トリニティ・アイリッシュ・ダンス・カンパニー 芸術監督:マーク・ハワード

演奏:ジェイク・ジェームス(フィドル、パウロン) ブレンドン・オシェイ(ギター・ヴォーカル) クリス・クルウィン(ベース) スティーヴン・ラトレッジ(ドラム)

2020年6月21日(日) 15:00開演(14:00開場)

フェニーチェ堺 大ホール Sakai Performing Arts Center



[全席指定・税込] S席 6,800円 S席ペア 13,000円 / A席 5,000円 / B席 3,200円

[チケット予約] 堺市文化振興財団チケットセンター 0570-08-0089 (10:00~18:00) またはフェニーチェ堺のホームページ、各プレイガイド、他

[お問い合わせ] フェニーチェ堺 072-228-0440 (9:00~22:00 第1・3月曜休館 祝日の場合は開館) ※この番号では、チケットのご予約は承っておりません。

主催:フェニーチェ堺 後援:アイルランド大使館、アイリッシュ・ネットワーク・ジャパン  ツアー公式サイト: <http://trinity-japantour.com/>

※4歳未満のお子様はご入場いただけません。 ※お子様の膝上での鑑賞はご遠慮ください。
※やむを得ない事情により出演者、公演内容が変更となる場合があります。 ※車いす席(S席のみ)は堺市文化振興財団チケットセンターでご予約ください。

一般発売日:2月29日(土)

1990年、世界中の様々な舞踏・音楽の要素を集結させた「プログレッシヴ(斬新的な)・アイリッシュ・ダンス」の思想を元にトリニティ・アイリッシュ・ダンス・カンパニーが立ち上げられて30年。全編ほぼダンスで構成されるプログラムで肉体の極限に挑む。2年ぶりとなる今回の日本ツアーでは、2014年の世界チャンピオン「アイリッシュ・ダンスの女王」アリー・ダウティが引き続き再来日するほか、新作発表にも大きな期待がかかる。アイリッシュ・アメリカンの聖地シカゴから、今年もタップの嵐が吹き荒れる!

トリニティ・アイリッシュ・ダンス・カンパニー

Trinity Irish Dance Company

1979年トリニティ・アカデミー・オブ・アイリッシュ・ダンスとしてシカゴに創設される。主宰は、著名なダンサーで振付師、舞台演出家のマーク・ハワード。1987年アイルランドで行われた世界アイリッシュ・ダンス・コンクールでアメリカの団体として初めて優勝したのを始め、現在まで実に36度世界タイトルを獲得。1990年世界のさまざまな舞踏や音楽の要素を取り入れたプログレッシヴ・アイリッシュ・ダンスを発信させるため、ソロ世界チャンピオンを含む18歳から26歳のダンサー22名、ミュージシャン、スタッフを現名称で独立設置、ワシントンD.C.のケネディ・センター、ニューヨークのジョイス・シアター、シカゴのオーディトリウム・シアター等で公演を行ってセンセーションを巻き起こす。



予定プログラム
**ジョニー、
 ブラック・ローズ、プッシュ、
 カーラン・イベント、
 ザ・サーカス**
 ほか

*プログラムは変更になる場合がございます。



マーク・ハワード [芸術監督]

Mark Howard, Artistic Director

トム・ハンクス、ポール・ニューマン、ケイト・ハドソン
 ハリウッド大スターのコーチとしても活躍

アイルランド人の両親のもと、イングランドのヨークシャーに生まれる。幼少時シカゴに移住、9歳からデネヒー・アイリッシュ・ダンス・スクールに学ぶ。北米選手権優勝の後、17歳でトリニティ・アカデミー・オブ・アイリッシュ・ダンスを設立、数々の世界大会優勝を果たす。1991年「100名のアイリッシュ・アメリカン」に選出、1993年にはエミー賞を獲得。現在、トリニティの芸術監督を務めるかたわら、『バックドラフト』『アメリカン・ビューティ』『ロード・トゥ・パーディション』等多くの映画、TV、舞台作品で振付を手掛ける。

アイリッシュ・ダンス

アイリッシュ・ダンスの歴史は16世紀までさかのぼる。イングランドによる支配が始まると、アイルランドの伝統的文化活動が一切禁じられるようになった。厳しい統制は約400年続いたが、こうした逆境の中でアイリッシュ・ダンスの原型が生まれ、発展することとなった。伝統的なアイルランド音楽の旋律は家の中でひそかに歌い継がれ、またそのリズムは暖炉の火が静かに燃えるその前で足を踏み鳴らすことによって、親から子へとこっそりと伝えられた。最初は1つのステップに対して2つのステップで応えるシンプルな踊りから始まり、やがて時を経て、複雑なリズムパターンを伴う芸術性を有した舞踏へと進化した。長い統制の間、アイルランドの人々は強い民族的精神を内に秘めながら、静かに大地を踏み鳴らし続けてきた。

チケット予約

フェニーチェ堺

WEB <http://www.fenice-sacay.jp> フェニーチェ堺 検索

TEL 堺市文化振興財団チケットセンター 0570-08-0089 (10:00~18:00)

※一部携帯・CATV接続電話・IP電話からはご利用いただけません。

窓口 フェニーチェ堺チケット窓口 [9:00~20:00 休館日:第1・3月曜(祝日の場合は開館)、年末年始]

[フェニーチェ堺での窓口販売は3/3(火)より、残席がある場合のみ]

※堺市立の梅文化会館・東文化会館・アルテベル(美原文化会館)窓口でも購入できます。

プレイガイド

チケットぴあ <https://t.pia.jp/> 0570-02-9999 [Pコード 500-489]

ローソンチケット <https://l-tike.com/> 0570-084-005 [Lコード 52453]

e+(イープラス) <https://eplus.jp/fenice-sacay/>

CNプレイガイド <https://www.cnplayguide.com/> 0570-08-9999

アクセス

フェニーチェ堺

〒590-0061 大阪府堺市堺区翁橋町2-1-1
 南海高野線 なんば~堺東 約10分/堺東駅から徒歩8分

公演に関するお問い合わせ 072-228-0440 [9:00~22:00 休館日:第1・3月曜(祝日の場合は開館)、年末年始]

※この番号では、チケットのご予約は承っておりません。

